横芝町財政状況書

昨年十一月の本紙におきましては、昭和三十七年度予算の九月末現在における予算の執行状況と三十六年度の決算状況についてお知らせ致しましたが、今回は、三十七年度の予算状況並びに町の負債の現在高等により財政の概要をお知らせ致します。

一、昭和三十七年度一般会計の予算の執行状況について

一般会計における三十七年度の最終予算総額は、一億一千四百五十七万七千七百二十九円で、三月末日までの執行額は、才入については九千百四十四万三千九百二十六円で予算額の八〇%にあたり、才出については八千七百四十三万九千九円で予算額の七六%にあたっております。この執行額を科目別に申上げますと、先づ才入については、予算額より多く収入されたものは町税の一〇九%、財産収入の一八二%、雑収入の一七五%があり、地方交付税は一〇〇%収入済になって居ります。その他の科目については予算額に達したものはありません。国庫支出金が一七%と非常に低いのは補助金等は四月、五月の両月に収入となる関係であります。

次に才出について申上げますと、才出予算の執行は、才入された金額の範囲内で執行されますので当然才入の執行額より下まわるわけで、表に示された通り才入の執行率八〇%に対し才出の執行は七六%となって居ります。このうち産業経済費の執行率が一番低く三三%になっておりますが、これは漁港の災害復旧事業費のうち一千三百二十三万七千円の支出が三月以降になされた関係で、その他の科目についても金繰りの関係で四月、五月において執行されるからであります。

昭和37年度横芝町一般会計歳入歳出予算執行状況書

歳入 科目	予算額	収入済額	予算執行率%	歳出 科目	予算額	支出済額	予算執行率%
1.町税	33,052,270	36,096,936	109	1.議会費	2,394,400	2,293.887	96
2.地方交付税	31,749,000	31,749,000	100	2.役場費	21,898,200	20,759,072	95
3.財産収入	34,100	62,000	182	3.消防費	4,643,400	4,474,463	96
4.分担金及負担金	363,700	331,060	91	4.土木費	8,179,550	7,161,622	87
5.使用料及手数料	1,319,000	1,139,152	86	5.教育費	35,248,100	32,977,369	94
6.国庫支出金	21,770,480	3,703,302	17	6.社会及労働施設費	3,772,779	2,795,320	74
7.県支出金	4,305,700	2,568,494	59	7.保健衛生費	2,251,600	1,640,666	73
8.寄附金	2,440,940	1,890,370	77	8.産業経済費	25,054,800	8,180,229	33
9.繰入金	4,530,619	3,580.800	79	9.財産費	138,000	155,477	113
10.繰越金	5,380,620	3,066,961	57	10.統計調査費	254,500	228,311	90
11.雑収	431,300	755,851	175	11.選挙費	750,400	665,61·	89
12.町債	9.200,000	6,500,000	71	12.公債費	3,253,700	3,172,326	97
				13.諸支出金	6,238,300	2,934,554	47
				14.予備費	500,000	△ 113,183	
歳入合計	114,577,729	91,443,926	80	歳出合計	114,577,729	87,439,509	76

昭和三十八年度一般会計歳入・歳出予算について

本年度の一般会計の予算総額は九千五百七万四千円で、昨年度の当初予算に比較して二百五十二万二千円の増になっております。

才入においては、何と言っても自主財源である町税と地方交付税が大半をしめ別表に掲げた様に才入総額の四三、七%が町税で、地方交付税が二三、七%となり両税合せて六千四百一万八千円で、これは才入の六七、四%にあたっております。

前年度に比較して町税において一千百万円以上も増加しておりますのは東洋コンチネンタルカーボン会社と関東天然ガス開発会社の固定資産が課税の対象になったことと、所得の自然増による町民税の伸びと、煙草消費税の課税標準の改正によるものであります。

地方交付税が昨年度より減になっておりますが、これは町税が大きく伸びた関係であります。

次に才出について申上げますと、本年度も昨年度と同様教育費が総予算の二六、五%と最高になっております。

この中には横芝中学校の校舎改築事業五百七十六万六千円と、大総小学校の講堂兼体育館の建設事業六百十八万四千円が計上されております。

次は役場費が二三、二%をしめており、昨年の当初予算に比較して三百七十三万六千円の増で、これは人件費や物件費の値上りのためであります。

次に諸支出金が一千三百六十九万円で予算総額の一四、四%にあたり昨年の当初予算に比較して約九百万円の増となっておりますが、これは工場設置奨励条例に基くところの東洋コンチネンタルカーボン会社に対する奨励措置を行う期間に入るので約九百万円の奨励費が計上された為であります。

産業経済費の総額一千三百二十八万円の中には漁港の災害復旧事業費六百五十五万九千円が含まれております。

昭和38年度横芝町一般会計歳入歳出予算

<単位　千円>

歳入 款別	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比%	歳出 款別	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	構成比%
1.町税	41,518	29,831	11,687	43.7	1.議会費	2,038	2,183	△ 145	2.1
2.地方交付税	22,500	26,000	△ 3,500	23.7	2.役場費	22,047	18,311	3,736	23.2
3.財産収入	4,523	34	4,489	4.8	3.消防費	3,653	4,320	△ 667	3.9
4.分担金負担金	317	364	△ 47	0.3	4.土木費	4,773	5,090	△ 1,317	5.0
5.使用料手数料	2,048	1,025	1,023	2.2	5.教育費	25,167	29,135	△ 3,968	26.5
6.国庫支出金	9,091	18,144	△ 9,053	9.6	6.社会及労働施設費	2,604	2,305	299	2.7
7.県支出金	1,562	1,085	477	1.6	7.保健衛生費	2,111	1,169	942	2.2
8.寄附金	7,665	2,325	5,340	8.0	8.産業経済費	13,280	20,680	△ 7,400	14.0
9.繰入金	1,500	1	1,499	1.6	9.財産費	87	65	22	0.1
10.繰越金	1,050	3,712	△ 2,662	1.1	10.統計調査費	257	250	7	0.3
11.雑収	300	431	131	0.3	11.選挙費	693	664	29	0.7
12.町債	3,000	9,600	△ 6,600	3.1	12.公債費	4,173	3,186	987	4.4
					13.諸支出金	13,690	4,694	8,996	14.4
					14.予備費	500	500		0.5
歳入合計	95,074	92,552	2,522	100	歳出合計	95,074	92,552	2,522	100

負債の状況

町債一覧表

38・3・31・現在

借入年度	借入目的	借入額	利率	借入先	未償還元金	昭和38年度元利償還金	備考
昭28	上堺小増改築	800,000	年分 6.3	大蔵省	466,079	83,366	
28	臨時救農土木	300,000	6.0	横芝農協	72,394	39,450	鳥喰地区農道
28	公営住宅建設	300,000	6.3	郵政省	119,014	44,212	本町地区5戸
30	仝	1,400,000	6.3	仝	806,900	190,960	古川地区20戸
3	老人ホーム建設	1,000,000	6.3	仝	736,812	108,600	
32	大総小 横芝小 増改築	1,000,000	6.3	大蔵省	874,823	91,004	
33	役場庁舎建設	5,000,000	6.3	仝	4,701,966	406,804	
34	統合中学校建設	9,500,000	6.3	郵政省	9,133,527	773,300	
35	仝	15,500,000	6.3	仝	15,210,623	1,261,350	
36	住宅改修事業貸付	5,000,000	6.5	大蔵省	4,512,822	1,299,356	国民年金融資特別地債
36	漁港災害復旧事業	2,300,000	6.5	仝	2.300,000	341,570	
36	公営住宅建設	10,000,000	6.5	郵政省	1,000,000	92,600	栗山地区13戸
	計 12件	43,100,000			39,934,960	4,732,612	

昭和38年度一般会計歳入予算における財源区分

<単位千円>

自主財源 科目	予算額	備考	依存財源 科目	予算額	備考
町税	41,518		財産収入	4,500	財産売払代金
地方交付税	22,500		分担金負担金	317	児童措置費
使用料及手数料	2,048		国庫支出金	9,091	
繰入金	1,500	財政調整積立金繰入	県支出金	1,562	
繰越金	1,050		寄附金	7,665	指定寄附 1,005 普通寄附 6,660
雑収入	300		町債	3,000	政府資金借入
その他	23	土地建物貸付収入			
合計	68,939		合計	26,135	

過去5ケ年における町税、地方交付税の決算状況

科目＼年度	昭和33年	昭和34年	昭和35年	昭和36年	昭和37年	備考
町税	25,767	28,796	28,972	32,255	36,097	37年度の町税は38,3,31,現在による徴収済額
地方交付税	15,589	16,497	21,475	28,378	31,749	
計	41,356	45,293	50,447	60,633	67,846	

昭和38年度横芝町特別会計予算

会計別	38年度予算額	37年度予算額	比較増減
1. 国民健康保険会計	29,851,700	23,662,000	6,189,700
2. 有線放送電話会計	3,320,800	2,562,800	758,000
3. 老人ホーム会計	4,667,970	4,324,800	343,170
4. 住宅改良資金貸付事業会計	1,299,356	719,705	579,651
計	39,139,826	31,269,305	7,870,521

町税と地方交付税は町の歳出予算をまかなう一番大きな自主財源でありまして社会経済の伸展に伴い年々大きく伸びていることは心強いかぎりですが、一方歳出面よりみた場合、物件費や人件費の値上りはこれを上廻る現況でありますので、町財政の苦しさには変りありません。